“９月18日（金）鳥羽市石鏡沖”

ウタセマダイ釣行報告

降り続いた雨も、明け方にはすっかり上がり、絶好の釣り日和になった９月18日（金）釣友の平尾 友美さんと石鏡沖のマダイに挑戦しました。　チリの大地震による津波の影響が心配されましたが、伊勢湾の魚達は津波の影響など物ともせず、入れ代わり立ち代わり私のマダイ竿にラブコールを送り続けてくれました。

マダイの一荷半

ワラサもゲット

帰港後の船上で

友美さんも一荷で

二人の全釣果

今秋の伊勢湾のウタセマダイは絶好釣 !?

12時30分の第１投目からアタリがあり、31cmのゴマサバが顔見世。　その後は、納竿まで入れ食い状態が続き、途中、サオを持つ手がしびれる程でした。

「秋のマダイは底を釣れ」と言われますが、本日はベタ底ではなく、底から2～3m上で良く当たりが出ました。

この時期のウタセエビは、新子が多く、小さくてハリに刺しづらいと思いますが、ハリ先がエビの体の真ん中に出るように、最深の注意を払ってください。

今後、12月の中旬まで、ウタセマダイ釣りは続き例年以上の好釣果が期待できると思われます。

70cmオーバーの大マダイ狙いで、秋の伊勢湾のマダイ釣りを大いにお楽しみ下さい。

午後便マダイ釣り
竿頭様・・名古屋市　松岡様
マダイ27cm～67cm　11枚～21枚
イナワラ(小ワラサ)60cm　1本
ほかにツバス、マアジでした。
仕掛け、ウタセマダイ仕掛け胴付き3本針、オモリ10号～60号、エサ活きウタセエビ
風は弱く波も無く朝から津波騒動してましたが、まったく影響なしでした。ちょっと騒ぎ過ぎですね。これぐらい報道しないといけないのでしょうが・・・海岸沿いに近寄るなて・・・。それはさておきまずまずの食いでしたよ。潮も流れ緩く良型混じりでポツポツ当たってました。チダイも混じってました。込みの数です。夕方のいい時間に風が少し吹いてきてポイントがずれてしまったのが残念でしたが、それまでに釣れてお土産はできました。

幸徳丸ホームページより ↑

石鏡沖（鳥羽石鏡）
マダイ
28～68センチ
12～22匹
名古屋市の松岡隆春さん5人の乗合船。ウタセエビの餌で胴突き3本針仕掛け。水温23・4度。18日午後
釣船・幸徳丸
0599・32・5274

中日スポーツ釣り速報より →

［ 幸徳丸（石鏡） TEL 090 - 7303 - 5080 ］

＜ （一社）全日本釣り団体協議会 相談役　松岡 隆春　9/20 ＞